

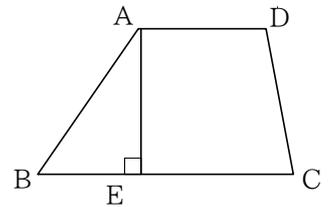
1 次の各問に答えよ。

(1)  $-9+7$  を計算すると

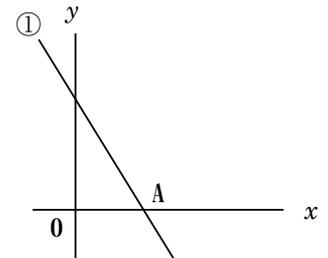
(2)  $26-4\times 8$  を計算すると

(3)  $3^2 \div \frac{1}{5}$  を計算すると

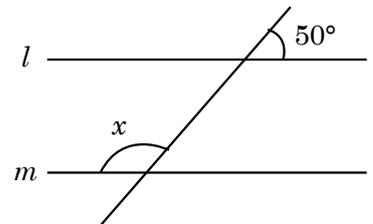
(4) 右図のように、 $AD \parallel BC$  の台形  $ABCD$  がある。頂点  $A$  から辺  $BC$  に垂線をひき、辺  $BC$  との交点を  $E$  とする。 $AD=3\text{cm}$ 、 $BC=6\text{cm}$ 、 $AE=4\text{cm}$  のとき、台形  $ABCD$  の面積をもとめると

  $\text{cm}^2$ 


(5) 右図のように、関数  $y = -2x + 6$ ...①のグラフがある。①のグラフと  $x$  軸との交点を  $A$  とするとき、点  $A$  の座標は、



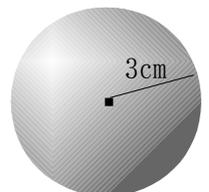
(6) 右図のように、直線  $l$ 、 $m$  が  $l \parallel m$  であるとき、 $\angle x$  の大きさは、

  $\angle x =$    $^\circ$ 


(7) 二次方程式  $x^2 - 7 = 0$  を解くと、

  $x =$  

(8) 右図のように、半径が  $3\text{cm}$  の球がある。この球の体積は、ただし、円周率は  $\pi$  とする。

  $\text{cm}^3$ 


(9) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の数の和が8になる確率は、

1 次の各問に答えよ。

(1)  $-9+7$  を計算すると

-2

(2)  $\frac{26-4 \times 8}{-32}$  を計算すると

-6

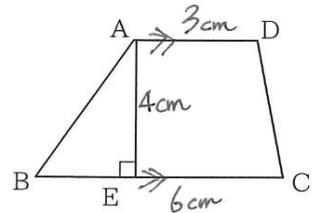
(3)  $3^2 \div \frac{1}{5}$  を計算すると

45

$3 \times 3 \times \frac{5}{1} = 45$

(4) 右図のように、 $AD \parallel BC$  の台形  $ABCD$  がある。頂点  $A$  から辺  $BC$  に垂線をひき、辺  $BC$  との交点を  $E$  とする。 $AD=3\text{cm}$ 、 $BC=6\text{cm}$ 、 $AE=4\text{cm}$  のとき、台形  $ABCD$  の面積をもとめると  
台形の面積 = (上底 + 下底)  $\times$  高さ  $\times \frac{1}{2}$   
 $(3+6) \times 4 \times \frac{1}{2} = 9 \times 2 = 18$

18  $\text{cm}^2$



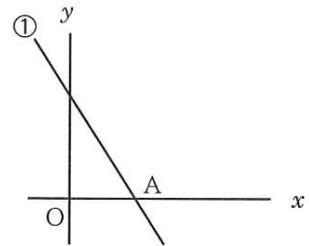
(5) 右図のように、関数  $y = -2x + 6$ ...①のグラフがある。①のグラフと  $x$  軸との交点を  $A$  とするとき、点  $A$  の座標は、  
点  $A$  の  $y$  座標は  $(0)$  より、 $(x$  軸上か)

$0 = -2x + 6$

$2x = 6$

$x = 3$

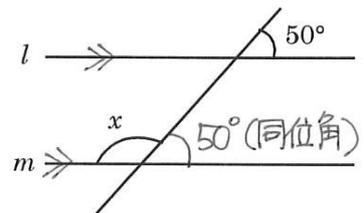
(3, 0)



(6) 右図のように、直線  $l, m$  が  $l \parallel m$  であるとき、 $\angle x$  の大きさは、

$180 - 50 = 130$

$\angle x = 130^\circ$



(7) 二次方程式  $x^2 - 7 = 0$  を解くと、

$x^2 = 7$

$x = \pm \sqrt{7}$

$x = \pm \sqrt{7}$

(8) 右図のように、半径が  $3\text{cm}$  の球がある。この球の体積は、  
ただし、円周率は  $\pi$  とする。

$\frac{4\pi \times 3^3}{3} = 4\pi \times 9 = 36\pi$

$V = \frac{4\pi r^3}{3}$

(真の上に心配あゝるの3乗)

$36\pi \text{ cm}^3$



(9) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の数の和が8になる確率は、

$(\text{大}) + (\text{小}) = 8$

- 1 - 7
  - 2 - 6
  - 3 - 5
  - 4 - 4
  - 5 - 3
  - 6 - 2
- 5通り

$P = \frac{5}{36}$

2つのサイコロのすべての場合の数は36通り。

$\frac{5}{36}$